

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月4日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社西武ホールディングス  
コード番号 9024 URL <http://www.seibuholdings.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 高志  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報部長 (氏名) 西山 隆一郎 TEL 04-2926-2645  
四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 営業収益    |     | 営業利益   |      | 経常利益   |      | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |      |
|-------------|---------|-----|--------|------|--------|------|----------------------|------|
|             | 百万円     | %   | 百万円    | %    | 百万円    | %    | 百万円                  | %    |
| 28年3月期第1四半期 | 119,062 | 2.8 | 16,232 | 29.2 | 14,378 | 35.4 | 9,931                | 53.4 |
| 27年3月期第1四半期 | 115,855 | 4.9 | 12,562 | 10.0 | 10,622 | 9.8  | 6,473                | 20.4 |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 9,069百万円 (19.7%) 27年3月期第1四半期 7,574百万円 (△22.4%)

|             | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
|             | 円 銭             | 円 銭                        |
| 28年3月期第1四半期 | 29.16           | 29.15                      |
| 27年3月期第1四半期 | 19.00           | —                          |

(2) 連結財政状態

|             | 総資産       | 純資産     | 自己資本比率 |
|-------------|-----------|---------|--------|
|             | 百万円       | 百万円     | %      |
| 28年3月期第1四半期 | 1,507,635 | 375,183 | 24.8   |
| 27年3月期      | 1,519,911 | 367,437 | 24.1   |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 373,423百万円 27年3月期 365,674百万円

2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |      |      |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 27年3月期     | —      | 4.00   | —      | 4.00 | 8.00 |
| 28年3月期     | —      | —      | —      | —    | —    |
| 28年3月期(予想) | —      | 4.50   | —      | 4.50 | 9.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

|           | 営業収益    |     | 営業利益   |      | 経常利益   |      | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|---------------------|------|----------------|
|           | 百万円     | %   | 百万円    | %    | 百万円    | %    | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 第2四半期(累計) | 248,975 | 4.1 | 32,012 | 13.5 | 27,761 | 15.2 | 20,248              | 31.9 | 59.44          |
| 通期        | 498,784 | 3.5 | 54,362 | 9.6  | 46,181 | 9.7  | 32,582              | △6.7 | 95.65          |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 一）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |          |              |          |              |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期1Q | 342,124,820株 | 27年3月期   | 342,124,820株 |
| ② 期末自己株式数           | 28年3月期1Q | 1,458,201株   | 27年3月期   | 1,487,451株   |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 28年3月期1Q | 340,648,662株 | 27年3月期1Q | 340,709,552株 |

(注) 従業員持株会信託口が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております（28年3月期1Q 1,390,400株、27年3月期 1,419,700株）。また、従業員持株会信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております（28年3月期1Q 1,408,366株、27年3月期1Q 1,347,651株）。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び不確実な要因に係る仮定を前提として作成しており、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

業績予想（平成28年3月期の連結業績予想）に関する事項については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2  |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 5  |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....        | 6  |
| (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ..... | 6  |
| 3. 四半期連結財務諸表 .....                 | 7  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 7  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 9  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 11 |
| (セグメント情報等) .....                   | 11 |
| 4. 補足情報 .....                      | 12 |
| (1) 鉄道事業運輸成績 .....                 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が続いており、消費マインドについても持ち直しの兆しがみられます。先行きについては、海外景気の下振れなどのわが国の景気を下押しするリスクに留意する必要があるものの、さらなる訪日外国人旅行者の増加や雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、原油価格下落などの影響もあり、緩やかに回復していくことが期待できる状況であります。

このような状況のなか、当第1四半期連結累計期間においては、企業価値の極大化に向け、「西武グループ中期事業計画(2015～2017年度)」に基づき、「新たな視点でスピード感を持って、イノベーションに挑戦」と「さらなる成長へのシフトチェンジ」をキーワードに「長期的な事業基盤の確立」と「既存事業の強化」に取り組んでまいりました。

長期的な事業基盤の確立としては、訪日外国人の増加や人口構造の変化といったパラダイムシフトに対応し、「インバウンド(訪日外国人)」、「シニア」、「こども」といったマーケットへターゲットを拡大することで、新たなビジネスモデルを育成し、さらなる収益機会を創出しております。「インバウンド(訪日外国人)」に対しては、“『観光大国ニッポン』の中心を担う企業グループへ”をスローガンとして掲げ、グループの持つ魅力を最大限発揮し、海外から訪日するより多くのお客さまにご利用いただくための取り組みを強化してまいりました。「シニア」や「こども」に対しては、グループ横断的なプロジェクトを推進してまいりました。

また、グループの一大プロジェクトである「東京ガーデンテラス(グランドプリンスホテル赤坂跡地開発計画)」などを引き続き推進しております。

当第1四半期連結累計期間における経営成績の概況は、営業収益は、1,190億62百万円と前年同期に比べ32億7百万円の増加(前年同期比2.8%増)となり、営業利益は、162億32百万円と前年同期に比べ36億69百万円の増加(同29.2%増)となり、償却前営業利益は、260億50百万円と前年同期に比べ38億45百万円の増加(同17.3%増)となりました。経常利益は、143億78百万円と前年同期に比べ37億56百万円の増加(同35.4%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、99億31百万円と前年同期に比べ34億58百万円の増加(同53.4%増)となりました。

各セグメントにおける業績は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

| セグメントの名称   | 営業収益             |             |                 | 営業利益             |             |                 | 償却前営業利益          |             |                 |
|------------|------------------|-------------|-----------------|------------------|-------------|-----------------|------------------|-------------|-----------------|
|            | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 前年同期比<br>増減 | 前年同期比<br>増減率(%) | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 前年同期比<br>増減 | 前年同期比<br>増減率(%) | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 前年同期比<br>増減 | 前年同期比<br>増減率(%) |
| 都市交通・沿線事業  | 38,745           | 497         | 1.3             | 8,008            | 1,371       | 20.7            | 12,988           | 1,229       | 10.5            |
| ホテル・レジャー事業 | 42,643           | 1,704       | 4.2             | 2,479            | 1,540       | 164.0           | 5,252            | 1,613       | 44.3            |
| 不動産事業      | 12,445           | 720         | 6.1             | 4,300            | 525         | 13.9            | 5,351            | 658         | 14.0            |
| 建設事業       | 19,137           | △4,212      | △18.0           | 279              | △350        | △55.6           | 352              | △341        | △49.2           |
| ハワイ事業      | 4,660            | 1,001       | 27.4            | 25               | 107         | —               | 538              | 205         | 61.6            |
| その他        | 10,947           | 416         | 4.0             | 948              | 100         | 11.8            | 1,546            | 122         | 8.6             |
| 合計         | 128,579          | 127         | 0.1             | 16,042           | 3,293       | 25.8            | 26,030           | 3,487       | 15.5            |
| 調整額        | △9,517           | 3,079       | —               | 189              | 375         | —               | 20               | 357         | —               |
| 連結数値       | 119,062          | 3,207       | 2.8             | 16,232           | 3,669       | 29.2            | 26,050           | 3,845       | 17.3            |

- (注) 1 調整額については、主に連結会社間取引消去等であります。  
 2 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費を加えて算定しております。

(都市交通・沿線事業)

都市交通・沿線事業の内訳は鉄道業、バス業、沿線レジャー業、その他であり、それぞれの営業収益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

|         | 平成27年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 平成28年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額  |
|---------|-----------------------------|-----------------------------|------|
| 営業収益    | 38,248                      | 38,745                      | 497  |
| 鉄道業     | 25,082                      | 25,880                      | 797  |
| バス業     | 6,279                       | 6,328                       | 48   |
| 沿線レジャー業 | 5,216                       | 5,289                       | 73   |
| その他     | 1,669                       | 1,247                       | △422 |

鉄道業で、雇用情勢の堅調な推移や消費税増税による駆け込み需要反動の解消に加え、沿線での積極的なイベント活動、沿線観光地のプロモーション強化などにより、旅客輸送人員は前年同期比3.0%増（うち定期2.9%増、定期外3.1%増）、旅客運輸収入は前年同期比3.1%増（うち定期3.1%増、定期外3.1%増）となりました。

これらの結果、都市交通・沿線事業の営業収益は、387億45百万円と前年同期に比べ4億97百万円の増加（同1.3%増）となりました。営業利益は、増収による増益に加え、コストの減少などもあり、80億8百万円と前年同期に比べ13億71百万円の増加（同20.7%増）となり、償却前営業利益は、129億88百万円と前年同期に比べ12億29百万円の増加（同10.5%増）となりました。

(ホテル・レジャー事業)

ホテル・レジャー事業の内訳はホテル業（シティ）、ホテル業（リゾート）、ゴルフ場業、その他であり、それぞれの営業収益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

|            | 平成27年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 平成28年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額   |
|------------|-----------------------------|-----------------------------|-------|
| 営業収益       | 40,938                      | 42,643                      | 1,704 |
| ホテル業（シティ）  | 25,120                      | 26,256                      | 1,135 |
| ホテル業（リゾート） | 6,810                       | 7,500                       | 690   |
| ゴルフ場業      | 3,249                       | 3,340                       | 90    |
| その他        | 5,757                       | 5,545                       | △212  |

(注) 1 ホテル業（シティ）には主に大都市圏の中心商業地域やターミナル及びその周辺地域に立地するホテルを含んでおります。ホテル業（リゾート）には主に観光地や避暑地に立地するホテルを含んでおります。

2 以降の項目において、ホテル業（シティ）に属するホテルを「シティ」、ホテル業（リゾート）に属するホテルを「リゾート」と称する場合があります。

ホテル業全体で、訪日外国人の増加などによる景況感の好転を踏まえ、レベニューマネジメント（注1）を継続して実施したことや海外での営業拠点の拡大、プロモーションの強化、ホテルのリニューアル工事などに取り組んでまいりました。

ホテル業（シティ）では、訪日外国人需要がけん引する形で平均販売室料が前年同期比で上昇し、稼働率の上昇と合わせRevPAR（注2）が上昇いたしました。また、ホテル業（リゾート）においても、軽井沢エリアを中心として外国人宿泊客数が増加したことなどにより、客室稼働率、平均販売室料ともに前年同期比で上回り、RevPARが上昇いたしました。

(注) 1 レベニューマネジメントとは、需要予測に基づき、適切な時期に適切な価格にてお客さまにサービスを提供し、利益を最大化する手法であります。

2 RevPARとは、Revenue Per Available Roomの略であり、宿泊に係る収入を客室総数で除したものであります。

これらの結果、ホテル・レジヤ事業の営業収益は、426億43百万円と前年同期に比べ17億4百万円の増加(同4.2%増)となり、営業利益は、24億79百万円と前年同期に比べ15億40百万円の増加(同164.0%増)となり、償却前営業利益は、52億52百万円と前年同期に比べ16億13百万円の増加(同44.3%増)となりました。

(不動産事業)

不動産事業の内訳は不動産賃貸業、その他であり、それぞれの営業収益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

|        | 平成27年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 平成28年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額 |
|--------|-----------------------------|-----------------------------|-----|
| 営業収益   | 11,725                      | 12,445                      | 720 |
| 不動産賃貸業 | 7,050                       | 7,844                       | 794 |
| その他    | 4,675                       | 4,600                       | △74 |

不動産賃貸業で、「西武グループ アセット戦略」に基づき、保有資産の有効活用を推進してまいりました。平成27年4月に池袋線大泉学園駅において「グランエミオ大泉学園」をオープンしたほか、軽井沢・プリンスショッピングプラザでは、前連結会計年度において54店舗の増床をおこない、国内外のお客さまの来場が増加いたしました。

これらの結果、不動産事業の営業収益は、124億45百万円と前年同期に比べ7億20百万円の増加(同6.1%増)となり、営業利益は、43億円と前年同期に比べ5億25百万円の増加(同13.9%増)となり、償却前営業利益は、53億51百万円と前年同期に比べ6億58百万円の増加(同14.0%増)となりました。

(建設事業)

建設事業の内訳は建設業、その他であり、それぞれの営業収益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

|      | 平成27年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 平成28年3月期<br>第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額    |
|------|-----------------------------|-----------------------------|--------|
| 営業収益 | 23,350                      | 19,137                      | △4,212 |
| 建設業  | 17,723                      | 13,500                      | △4,222 |
| その他  | 5,626                       | 5,636                       | 10     |

建設業で、鉄道工事や分譲住宅の建設、公共工事の施工、除染関連工事を進めたほか、利益率を重視した厳正な受注管理や継続的な与信管理に加え、原価管理についても強化に努めてまいりました。

しかしながら、建設事業の営業収益は、前年同期に大型のグループ内工事の竣工があったことなどにより、191億37百万円と前年同期に比べ42億12百万円の減少(同18.0%減)となり、営業利益は、2億79百万円と前年同期に比べ3億50百万円の減少(同55.6%減)となり、償却前営業利益は、3億52百万円と前年同期に比べ3億41百万円の減少(同49.2%減)となりました。

(ハワイ事業)

ハワイ事業では、マウナケアビーチホテルがマリOTT・インターナショナルの有するブランドである「オートグラフ・コレクション」に加盟したほか、各ホテルがレベニューマネジメントの強化に取り組んだことなどにより、RevPARが前年同期比で上昇いたしました。

これらの結果、ハワイ事業の営業収益は、46億60百万円と前年同期に比べ10億1百万円の増加(同27.4%増)となり、営業利益は、増収による増益に加え、原油安の影響による光熱費の減少などにより、25百万円と前年同期に比べ1億7百万円の改善(前年同期は、営業損失82百万円)となり、償却前営業利益は、5億38百万円と前年同期に比べ2億5百万円の増加(同61.6%増)となりました。

(その他)

前連結会計年度において、伊豆箱根事業ではショートステイ・デイサービス複合型施設の開業、近江事業では近江八幡駅前テナントビルを開業するなど、それぞれの地域に根ざした事業を展開してまいりました。西武ライオンズでは、西武プリンスドームの観客席の一部をグループ観戦に適したスタイルへ改修したことなどにより、観客動員数が前年同期比で増加いたしました。

これらの結果、営業収益は、109億47百万円と前年同期に比べ4億16百万円の増加(同4.0%増)となり、営業利益は、9億48百万円と前年同期に比べ1億円の増加(同11.8%増)となり、償却前営業利益は、15億46百万円と前年同期に比べ1億22百万円の増加(同8.6%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、前回公表時(平成27年5月12日)と変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

##### (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更をおこなっております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えをおこなっております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 23,586                  | 19,092                       |
| 受取手形及び売掛金     | 50,498                  | 40,025                       |
| 分譲土地建物        | 9,377                   | 9,364                        |
| 商品及び製品        | 1,338                   | 1,338                        |
| 未成工事支出金       | 3,300                   | 3,837                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 2,413                   | 2,611                        |
| 繰延税金資産        | 4,230                   | 4,510                        |
| その他           | 9,950                   | 11,372                       |
| 貸倒引当金         | △78                     | △66                          |
| 流動資産合計        | 104,618                 | 92,085                       |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 402,022                 | 397,328                      |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 49,269                  | 47,591                       |
| 土地            | 749,594                 | 749,688                      |
| リース資産（純額）     | 1,631                   | 1,640                        |
| 建設仮勘定         | 54,657                  | 60,252                       |
| その他（純額）       | 11,174                  | 11,128                       |
| 有形固定資産合計      | 1,268,350               | 1,267,630                    |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| リース資産         | 51                      | 15                           |
| その他           | 6,763                   | 6,511                        |
| 無形固定資産合計      | 6,815                   | 6,526                        |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 72,962                  | 73,964                       |
| 長期貸付金         | 327                     | 327                          |
| 退職給付に係る資産     | 56,505                  | 56,093                       |
| 繰延税金資産        | 3,855                   | 3,550                        |
| その他           | 7,525                   | 8,505                        |
| 貸倒引当金         | △1,048                  | △1,049                       |
| 投資その他の資産合計    | 140,127                 | 141,392                      |
| 固定資産合計        | 1,415,293               | 1,415,550                    |
| 資産合計          | 1,519,911               | 1,507,635                    |

(単位:百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 26,188                  | 19,830                       |
| 短期借入金         | 194,558                 | 183,642                      |
| リース債務         | 526                     | 520                          |
| 未払法人税等        | 8,981                   | 4,293                        |
| 前受金           | 23,658                  | 29,776                       |
| 賞与引当金         | 4,983                   | 10,038                       |
| その他の引当金       | 2,735                   | 2,536                        |
| 資産除去債務        | 51                      | 51                           |
| その他           | 61,650                  | 50,826                       |
| 流動負債合計        | 323,334                 | 301,517                      |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 599,922                 | 600,978                      |
| 鉄道・運輸機構長期未払金  | 38,186                  | 38,151                       |
| リース債務         | 1,223                   | 1,240                        |
| 繰延税金負債        | 120,743                 | 120,692                      |
| 再評価に係る繰延税金負債  | 13,080                  | 13,071                       |
| 役員退職慰労引当金     | 1,420                   | 1,332                        |
| 訴訟損失引当金       | 7,650                   | 7,711                        |
| その他の引当金       | 398                     | 401                          |
| 退職給付に係る負債     | 20,140                  | 20,629                       |
| 資産除去債務        | 1,956                   | 1,960                        |
| その他           | 24,418                  | 24,765                       |
| 固定負債合計        | 829,139                 | 830,935                      |
| 負債合計          | 1,152,474               | 1,132,452                    |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 50,000                  | 50,000                       |
| 資本剰余金         | 129,172                 | 129,172                      |
| 利益剰余金         | 85,126                  | 93,690                       |
| 自己株式          | △2,386                  | △2,338                       |
| 株主資本合計        | 261,912                 | 270,523                      |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 19,564                  | 20,279                       |
| 土地再評価差額金      | 18,304                  | 18,312                       |
| 為替換算調整勘定      | 10,478                  | 10,298                       |
| 退職給付に係る調整累計額  | 55,414                  | 54,009                       |
| その他の包括利益累計額合計 | 103,761                 | 102,899                      |
| 新株予約権         | 75                      | 75                           |
| 非支配株主持分       | 1,686                   | 1,683                        |
| 純資産合計         | 367,437                 | 375,183                      |
| 負債純資産合計       | 1,519,911               | 1,507,635                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成27年4月1日<br>至平成27年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 営業収益             | 115,855                                     | 119,062                                     |
| 営業費              |   |   |
| 運輸業等営業費及び売上原価    | 95,928                                      | 95,419                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 7,364                                       | 7,410                                       |
| 営業費合計            | 103,292                                     | 102,829                                     |
| 営業利益             | 12,562                                      | 16,232                                      |
| 営業外収益            |   |   |
| 受取利息             | 4   | 2   |
| 受取配当金            | 289   | 329   |
| バス路線運行維持費補助金     | 112   | 111   |
| 持分法による投資利益       | 6   | 19  |
| その他              | 296   | 174   |
| 営業外収益合計          | 709   | 638   |
| 営業外費用            |   |   |
| 支払利息             | 2,572                                       | 2,397                                       |
| その他              | 77  | 94  |
| 営業外費用合計          | 2,650                                       | 2,492                                       |
| 経常利益             | 10,622                                      | 14,378                                      |
| 特別利益             |   |   |
| 固定資産売却益          | 257   | 203   |
| 工事負担金等受入額        | 0   | 25  |
| 補助金収入            | 50  | 97  |
| 特別利益合計           | 307   | 325   |
| 特別損失             |   |   |
| 減損損失             | —   | 41  |
| 固定資産売却損          | 1   | 4   |
| 固定資産除却損          | 206   | 135   |
| 工事負担金等圧縮額        | 0   | 25  |
| 固定資産圧縮損          | 40  | 80  |
| 投資有価証券評価損        | —   | 0   |
| 再開発費用引当金繰入額      | 460   | —   |
| その他              | 100   | 135   |
| 特別損失合計           | 810   | 422   |
| 税金等調整前四半期純利益     | 10,120                                      | 14,281                                      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 3,895                                       | 4,480                                       |
| 法人税等調整額          | △269  | △132  |
| 法人税等合計           | 3,626                                       | 4,347                                       |
| 四半期純利益           | 6,493                                       | 9,933                                       |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 20  | 2   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 6,473                                       | 9,931                                       |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成27年4月1日<br>至平成27年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益          | 6,493                                       | 9,933                                       |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | 2,129                                       | 714   |
| 土地再評価差額金        | —   | 7   |
| 為替換算調整勘定        | △1,197                                      | △180  |
| 退職給付に係る調整額      | 148   | △1,407                                      |
| その他の包括利益合計      | 1,080                                       | △864  |
| 四半期包括利益         | 7,574                                       | 9,069                                       |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 7,533                                       | 9,069                                       |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 40  | △0  |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                    | 都市交通<br>・沿線事業 | ホテル・<br>レジャー<br>事業 | 不動産事業  | 建設事業   | ハワイ事業 | その他<br>(注)1 | 合計      | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|--------------------|---------------|--------------------|--------|--------|-------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| 営業収益               | 38,248        | 40,938             | 11,725 | 23,350 | 3,659 | 10,530      | 128,452 | △12,597     | 115,855                       |
| セグメント利益<br>又は損失(△) | 6,636         | 939                | 3,775  | 630    | △82   | 848         | 12,748  | △185        | 12,562                        |

(注)1 「その他」の区分には、伊豆箱根事業、近江事業及び西武ライオンズを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△185百万円については、主に連結会社間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|         | 都市交通<br>・沿線事業 | ホテル・<br>レジャー<br>事業 | 不動産事業  | 建設事業   | ハワイ事業 | その他<br>(注)1 | 合計      | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------|---------------|--------------------|--------|--------|-------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| 営業収益    | 38,745        | 42,643             | 12,445 | 19,137 | 4,660 | 10,947      | 128,579 | △9,517      | 119,062                       |
| セグメント利益 | 8,008         | 2,479              | 4,300  | 279    | 25    | 948         | 16,042  | 189         | 16,232                        |

(注)1 「その他」の区分には、伊豆箱根事業、近江事業及び西武ライオンズを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額189百万円については、主に連結会社間取引消去等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

## 4. 補足情報

## (1) 鉄道事業運輸成績

グループ中核会社である連結子会社の西武鉄道株式会社における鉄道事業運輸成績は次のとおりであります。

## ① 鉄道事業輸送人員

(単位：千人)

|     | 前第1四半期<br>(自 平成26年4月1日<br>至 平成26年6月30日) | 当第1四半期<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年6月30日) | 比較増減  | 増減率<br>(%) |
|-----|---|---|-------|------------|
| 定期  | 100,922                                 | 103,822                                 | 2,900 | 2.9        |
| 通勤  | 75,678                                  | 78,007                                  | 2,328 | 3.1        |
| 通学  | 25,243                                  | 25,814                                  | 571   | 2.3        |
| 定期外 | 59,014                                  | 60,864                                  | 1,850 | 3.1        |
| 計   | 159,936                                 | 164,686                                 | 4,750 | 3.0        |

(注) 千人未満を切り捨てて表示しております。増減率(%)は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ② 鉄道事業旅客運輸収入

(単位：百万円)

|          | 前第1四半期<br>(自 平成26年4月1日<br>至 平成26年6月30日) | 当第1四半期<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年6月30日) | 比較増減 | 増減率<br>(%) |
|----------|---|---|------|------------|
| 定期       | 10,844                                  | 11,180                                  | 336  | 3.1        |
| 通勤       | 9,810                                   | 10,125                                  | 314  | 3.2        |
| 通学       | 1,033                                   | 1,055                                   | 21   | 2.1        |
| 定期外      | 13,018                                  | 13,415                                  | 397  | 3.1        |
| (うち特急料金) | 798                                     | 812                                     | 13   | 1.8        |
| 計        | 23,862                                  | 24,595                                  | 733  | 3.1        |

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。増減率(%)は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。